

さぽせんニューズレター

2010 年夏号 Vol.27 <http://sapocen.net/>



日本ソーラーッキング協会会長の
鳥居ヤス子さんが楽しくエコライフを紹介！



◆ちがさき環境フェア2010 サテライト会場イベント	2
◆ユースボランティア茅ヶ崎2010・総合的な学習の支援	3
◆NPOと行政の協働に向けた意見交換会	4
◆協働推進事業公募説明会	4
◆サポートセンターからのお知らせ	4



市民活動カフェ 22「れんこちゃん1号」1周年をお祝い



7月3日・4日、茅ヶ崎市民活動サポートセンターにて市民立太陽光発電所「れんこちゃん1号」の1周年記念事業を開催しました。“体感！すごいぞ☆自然エネルギー”と銘打ち、ソーラーッキングや太陽光発電を体感・体験することができました。

1日目は天候に恵まれずソーラーッキングは不調でしたが、エコ・コンビニゲームや省エネ講座、ペットボトルを利用した「手作り温水器の作り方」講座などに、172人の参加がありました。

2日目は好天となり、おもしろ環境教室「エネルギー教室&ソーラー工作」(協力:東京電力(株))や、ソーラークッカー「ききょう」づくり(協力:ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN))、熱発電を体験しよう(協力:湘南工科大学電気電子科 海老沼研究室)など各コーナーでは、210人も幅広い年代の参加者に楽しんでもらいました。また参加者アンケートでは、市民立太陽光発電や日常生活での身近なエコ取り組みについて、多くの方が節電・節水・エコバッグの利用など環境に配慮した生活を心掛けていることがわかり、市民の環境活動への関心の高さがうかがえました。

なお今回のエコカフェは、茅ヶ崎市・環境市民会議「ちがさきエコワーク」主催の『ちがさき環境フェア2010』のサテライト会場にもなっていました。



れんこちゃん

ちがさき環境フェア2010

「未来へつなごう！
環境にやさしいまち」

市民活動



安藤紘史さんの省エネ講座 身近な省エネ・我が家の例から発電体験にみんな真剣



環境や地域に貢献すればするほど利益があがるコンビニ。
プレイヤーが店長になってめざせ売上 N01!



省エネ名人高野達夫さんが、ペットボトルを使って、温水器の作り方を伝授



太陽光で動くおもちゃがいっぱい



ソーラーカモメをつくったよ

れんこちゃん1号は順調に発電しています。
2009年7月から2010年6月末まで前年度に比べ12% (約50,000円) 節電することができました。
当センタースタッフも省エネに努め、緑のカーテンの効果もあり、これまでに2,108kWhを売電し、79,496円が売電収入となりました。また、12月末までの自家消費分86,771円を茅ヶ崎市ふるさと基金に寄付することができました。
さらに、6月よりちがさき自然エネルギーネットワーク (REN) により、センターの蛍光灯にキャノピースイッチが取り付けられ、使わない照明はこまめに消すことを心がけています。
今年も、緑のカーテン・ゴーヤ募金を行っています。
ご協力ください。



ソーラークッカー「ききょう」制作中はさみで切るのが難しい

めざせ! 災害エコレンジャー 8月25日(水)



エコカフェとして (社団) 神奈川県青少年協会と共催で、市内の小中学生を対象に県立青少年柳島キャンプ場で災害時はもちろん、普段の生活にも役立つ情報を小学生にもわかりやすく紹介していきます。子どもたちには実際にソーラークッカーを作成してもらい、食品を調理したりカマドでの火おこしや救急の対処について学んでもらいます。他にも柳島地域のお年寄りから環境の移り変わりを聞くことができます。好評につき募集は締め切りしました。2回目は10月11日 (月・祝) に開催予定です。

市民活動



ユースボランティア茅ヶ崎2010

- ◎夏休みにボランティア体験を！ 今年もユースボランティアの季節がやってきました。
(社団)神奈川県青少年協会、(社福)茅ヶ崎市社会福祉協議会、当法人の三者共催で毎年行われています。
中学生から大学生まで124名の参加申し込みがありました。体験期間は7月22日から9月15日までです。
- ◎障がい者や高齢者施設・動物病院での手伝い、海岸清掃・里山保全体験、キャンプ場では小学生を見守り、国際支援・子育て支援など、市内18箇所の施設・団体にご協力いただいています。今年は7月21日午後、28日夜間にオリエンテーションを開催しました。
- ◎「家族が身内の介護をするのをみて高齢者の施設に行ってみようと思った」「保育士になりたいので、保育を体験したい」「友達に誘われて」など、動機は様々です。
- ◎普段の学校生活や塾では会わない人たちと出会い、その方たちとふれあい、体験をして8月27日のカフェ de ボランティア(報告会)で、感想を聞けるのが楽しみです。



オリエンテーションで
受入団体の方々と日程調整



今年の体験談を話す中学生



寄贈された本の整理
(セカンドブックアーチ
「持ち寄り図書館」)



行ってきました！ボランティア

小さい子とのふれ
あい(子育て支援ボ
ランティアグルー
プきらきらぼし)



総合的な学習の支援

★6/22 萩園中学校1年生50余名が
環境学習のため来館★

- ・太陽光発電のパネルは2軒分の電気を節約できるんだって！早く市全体にも付けて欲しい！
- ・太陽光を利用したソーラクッカーで焼いたフランスパン美味しかった、自分でも焼いてみたい♡



太陽光で動く玩具に興味深々

★7/7 松林中学校3年生 181名を
対象に「ボランティアとは」を講演

ボランティアの基本を知る
～中学生ができるボランティア



「ボランティア」という言葉の語源を始め、Helping you helps me(あなたを助けることが私を助ける)などボランティアが遠いものではないという話にうなずいていました。

予告！
「ボランティア塾 in
鶴嶺高校」

昨年に引き続き、11月9日
(火)、16日(火)に行われる
予定です。今年も市民活動
団体のみなさまの
ご協力をお願い
します。



NPOと行政の協働に向けた意見交換会

7月15日(木)、21日(水)に「NPOと行政の協働に向けた意見交換会」を開催しました。茅ヶ崎で活動しているNPO 4団体と関連部署の市職員15名が参加し、地域課題について理解を深め、それぞれが抱えている想いや考えを伝えあいました。

今回は積極的に協働に取り組もうとする双方の意識と熱意が高いレベルで共鳴し、課題解決に向けて前向きな議論が展開され、有意義な会議となりました。特に、市職員の方の「行政の仕組みが縦割りでも、横向きの視点を持って仕事に取り組んでいれば、できることがたくさんある」という言葉はとても頼もしく、茅ヶ崎市が市民を幸せにするまちづくりに向けて一歩ずつ進んでいることを実感できる意見交換会でした。



参加団体	▶ NPO法人湘南スタイル	ボランティア活動を主とするNPO、コミュニティビジネスを主とするNPOにわけて、行政の役割を考えてほしい	産業振興課・企画経営課 ・農業水産課・市民自治推進課
	▶ NPO法人湘南ふじさわシニアネット	フィルム・コミッション事業とフィルム・アーカイブ事業の創出	産業振興課・文化生涯学習課 ・市民自治推進課
	▶ NPO法人湘南ふくしネットワークオンブズマン	協働による取り組みの中で生まれる次の課題解決に向けて	高齢福祉介護課 ・障害福祉課・市民自治推進課
	▶ ちがさき自然エネルギーネットワーク(REN)	市民立太陽光発電所の設置に伴う、自然エネルギー導入促進と省エネルギー普及啓発事業	環境政策課・市民自治推進課

平成23年度実施協働推進事業公募説明会開催

- ◆日 時: 8月28日(土)10時～ ◆場 所: 市役所分庁舎5階AB会議室
 - ◆事業企画案の募集期間: 8月25日(水)～9月30日(木)
 - ◆応募 方 法: 事業企画案を市民自治推進課へ持参
 - ◆提案の選考: 書類選考、公開プレゼンテーション、検討会議を経て実施候補を決定
 - ◎問合せ先: 0467-82-1111/茅ヶ崎市役所 市民自治推進課
- みなさまの新たな発想や手法をお待ちしています。



1年間の節約予想90,000円を大幅に超える節電がありました。

◎◎◎◎◎	使用量	電気料金
'09年7月従量電灯C	1,523kWh	36,586円
'10年7月従量電灯C	813kWh	21,863円
増 減	-710kWh	-14,723円

余剰電力として東京電力へ売電しました。

	売電量	売電料金
'09年7月	89kWh	1,958円
'10年7月	359kWh	17,232円



ここサポートセンターにもキャンピースイッチを設置したよ♪さて、どれくらい節電できているか計算してみよう



◆RENさんが32個のキャンピースイッチを設置

- ◆市民活動カフェ(交流・懇談会) ばりあふりーカフェ24 街の中で普通に暮らすく障がいがあっても楽しくつながり働きたい。今回は「働きたい」をキーワードに、障がいのある人を雇用し、働きやすい職場環境づくりに熱心な市内の企業や障害者しごとサポーターの方々にも参加していただきます。(手話通訳・保育あり) ↓ 8月20日までに連絡
- ▼日 時: 9月11日(土)14時～16時
- ▼場 所: 茅ヶ崎地区コミュニティセンター2階 第3会議室
- ▼申込み: 茅ヶ崎市民活動サポートセンター 費: 500円



サポートセンターからのお知らせ